

# TANAKEN REPORT



2024年3月期 株主通信 2023年4月1日 > 2024年3月31日



## 企業理念

「子供たちに何が残せるか」を常に考え、  
明日のために今日できることを実行し、  
社業を通じて「人にやさしい環境づくり」に貢献します。

## 経営理念

TANAKENは、  
「思いやり」「信頼」「感謝」というキーワードを  
経営理念として大切にします。

### 思いやり

TANAKENは、「環境への思いやり」「お客様への思いやり」「地域への思いやり」「社員及び家族への思いやり」を大切にします。

### 信頼

TANAKENは、「技術への信頼」「会社への信頼」「社員への信頼」を基に、お客様からの揺るぎない信頼と評価を得ることを目指します。

### 感謝

TANAKENは、「お客様への感謝」「家族、仲間への感謝」「仕事への感謝」を胸に刻み、社会の発展に貢献します。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

## 都市再生への貢献

- ・ 老朽化した建物を解体し、都市再生へ
- ・ 石綿等の有害物を除去し、都市環境を改善
- ・ 汚染土壌の改良による都市の環境再生
- ・ 建設廃棄物のリサイクル推進

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



当社は、建築構造物の解体工事並びにそれに付随する各種工事の施工管理を行う会社です。1982年の設立以来、経営理念である「思いやり・信頼・感謝」の心を胸に、「子供たちに何が残せるか」を常に考え、地球環境に配慮した安心・安全な施工管理に努めて参りました。

2023年、更なる飛躍への10年を展望した長期ビジョン「TANAKEN “Vision NEXT 10”」にて、以下のとおり当社のあるべき姿を明確にいたしました。

## 10年後のあるべき姿

- 将来にわたりお客様から信頼される会社になる
- 環境に配慮した安全施工を実現する
- 業界のリーディングカンパニーの地位を確かなものにする

「TANAKEN “Vision NEXT 10”」では、10年間で「Primary」「Secondary」「Final」の3フェーズに分けて中期経営計画を策定し、PDCAサイクルを回しながら、あるべき姿の実現を目指して参ります。2023年度はその「Primary Phase」計画の初年度であり、成長軌道を維持しながら、更なる飛躍

を遂げるための「基盤構築の3ヵ年」をスタートさせました。2024年度も引き続き競争力の源泉である「人材・技術・アライアンス・DX・SDGs・組織力・顧客基盤・ブランド」等、無形の知的資本を充実させることで競争優位を確保し、事業の持続的発展、企業価値の向上を図って参ります。

解体市場は、高度経済成長時代に建築された老朽化建物の増加、IT化に伴う産業構造の変化、市街地再開発・マンション建替の活発化を背景として、今後とも堅調に推移するものと予想されます。一方で建設業界の人手不足や資材価格の上昇、それに伴う新築プロジェクトの計画見直し等も想定されます。当社といたしましても、そのマーケット動向を的確に捉え、「相談」を起点とした親身なコンサルティングと安心・安全施工により、更なる成長・発展を図り、「人にやさしい環境づくり」に貢献して参ります。

株主・投資家の皆様におかれましては、当社の持続的成長・発展に向け、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 解体のエキスパートとして “現場のみえる化”で 安心・安全をお届けします。

### 当社の特徴及び強み

長年にわたる建築構造物の解体工事を通じて得られた経験と、その間に蓄積したノウハウやアイデアを基に、現況調査、工法の提案、設計、施工計画、外注・資機材手配、施工管理、安全管理、原価管理、資金管理、行政対応、近隣対応等の業務全般を提供しております。また、建築構造物解体工事に関連する土木工事、山留工事、基礎解体工事、杭抜き工事等の施工管理も行っております。その他、工事に伴い発生する、アスベスト、ダイオキシン等の有害汚染物質の除去、地下水の浄化、土壌改良等に関しましても、豊富な経験を有しており、関連法令・法規を遵守した、コスト・工期・安全性に優れた、さまざまな解体工事を提案・提供しております。

## 解体事業の仕組み

**1 現地調査**  
現場周辺の環境を綿密に調査・検討したうえで、環境への影響が最も少ない工法を選択します。



**2 施工計画策定・各種届出**  
綿密な現地調査・既存図面をもとに騒音・振動の発生を極力抑える工法を検討し、安心・安全・コンプライアンス重視の解体施工計画を策定いたします。その後法令・条例等に基づき、諸官庁への届出・許可申請を行います。



**3 仮設工事**  
防音加工が施された養生パネルを足場外部に貼り付け、建物を覆いかぶせることで騒音発生・粉塵飛散を抑えます。



**4 アスベスト除去**  
建物内にアスベスト含有物が発見された場合、法令・条例に基づき先行除去いたします。





### 内装解体

建物内部の天井材・壁材・床材・設備等の解体を行います。また、環境に配慮し、各品目別に仕分けし、適正に処理いたします。

5



### 上屋解体

近隣住民への明確で丁寧な工事内容の説明を行い、円滑な解体工事を目指します。発生した産業廃棄物は各種法令・条例に基づき適正な処理を行うとともに、リサイクルに努め汚染を予防します。

6



### 基礎解体

建物を支えていた基礎部分の解体を行います。計画書に基づき周辺に影響が生じないように、慎重且つ丁寧な施工を行います。

7



### 杭抜き工事

建物を支えていた杭の引き抜き工事を行います。杭抜き工事着手前に発注者と綿密な協議を重ね、周辺地盤に影響がないよう工法の検討・策定を行い施工します。

8

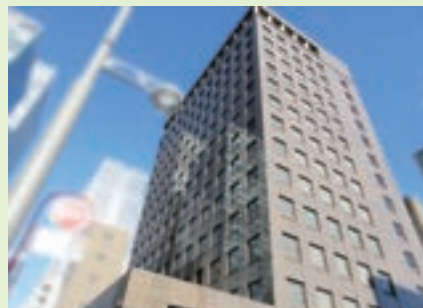
## 実績のご紹介

### 八重洲 オフィスビル

■ 完工年月	2023年7月	■ 建物種別	ビル
■ 場所	東京都	■ 受注形態	元請け
■ 工事内容	解体		

東京駅目の前の建物群が密接した立地での解体工事です。14階建ての高層ビルに適したクレーンをメインとした工法で進めました。

近隣への安全配慮も万全に行い、無事完工に至りました。



### 横浜 桜台団地

■ 完工年月	2023年4月	■ 建物種別	共同住宅
■ 場所	神奈川県	■ 受注形態	下請け
■ 工事内容	解体		

半世紀にわたり街の発展を支えた団地全18棟の大規模建替えに伴う解体工事です。

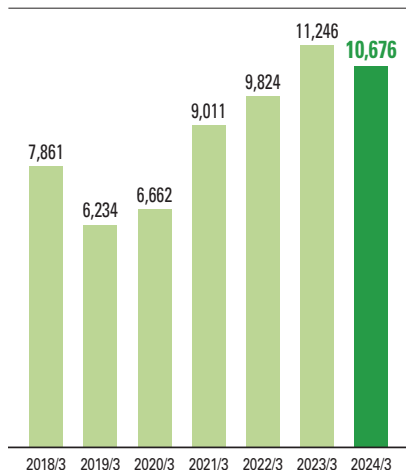
敷地面積4万㎡を超える建替えは国内最大級で、工期は約2年に及びました。

高低差が大きい敷地内の道路状況や閑静な住宅街への配慮等の課題をクリアし、無事完工に至りました。

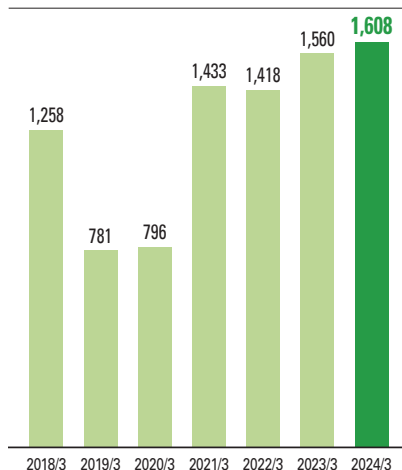




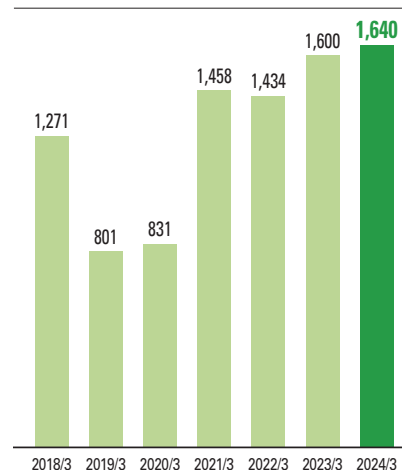
## 売上高 (百万円)



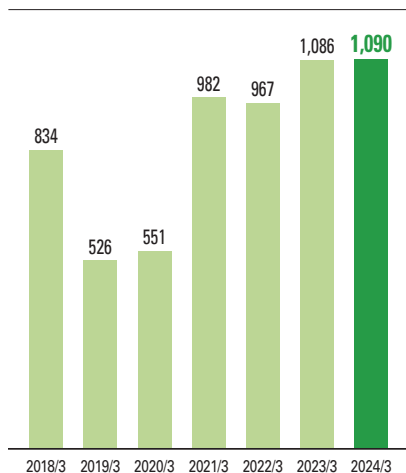
## 営業利益 (百万円)



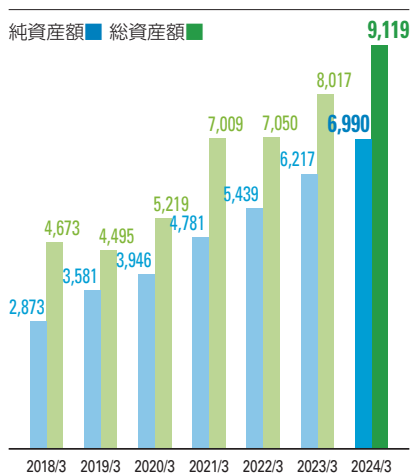
## 経常利益 (百万円)



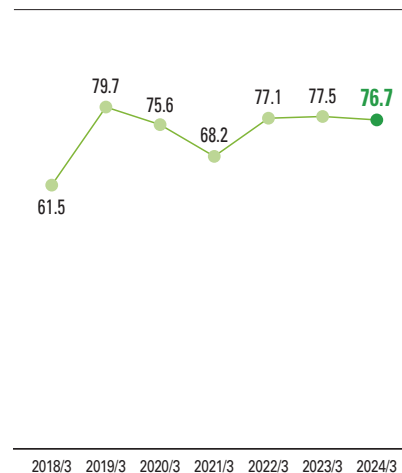
## 当期純利益 (百万円)



## 純資産額／総資産額 (百万円)



## 自己資本比率 (%)



(注) 2018年3月期の期首より着工した工事より、進行基準で売上を計上しております。従って、2018年3月期の期首より前に着工した大型工事案件(完成基準)で、2018年3月期に完成・引渡しとなった案件の売上高及び利益につきましては、全額が2018年3月期に計上されております。これらの影響で、2018年3月期の売上・利益が一時的に増加しております。





## 会社概要

(2024年6月1日現在)

商号 田中建設工業株式会社 (TANAKEN)  
 本社 東京都港区東新橋一丁目9番1号  
 大阪営業所 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号  
 堺筋本町センタービル1305号室  
 電話 03-6264-5520  
 設立 1982年 (昭和57年) 2月  
 資本金 297,156千円  
 大株主 スリーハンドレッドホールディングス株式会社  
 (63.0%)

主な営業種目

- ・解体工事の施工並びに施工監理
- ・土木工事の設計、施工並びに施工監理
- ・建築工事及び内外装工事の設計、施工並びに施工監理
- ・とび・土木工事の施工並びに施工監理
- ・建設用資材及び機械の販売・輸出入・リース
- ・産業廃棄物の収集・運搬及び処理業
- ・土地・建物の売買・賃貸・管理及び仲介

上記に付帯する一切の業務

## 役員

(2024年6月27日現在)

取締役及び監査役		執行役員	
代表取締役	中尾 安志	社長執行役員◆	中尾 安志
取締役	内田 政美	専務執行役員◆	内田 政美
取締役	白石 憲治	常務執行役員◆	白石 憲治
取締役*	中目 隆夫	常務執行役員	神澤 繁
取締役*	鈴木 和宏	上席執行役員	佐怒賀 功
常勤監査役**	安田 優	上席執行役員	山田 哲也
監査役**	矢内 訓光	執行役員	松崎 吉憲
監査役**	中満 祐二	執行役員	河原 年宏
		執行役員	鬼塚 勝
		執行役員	鈴木 正毅
		執行役員	飯塚 貴之
		執行役員	田中 学

(注1) \*社外取締役 \*\*社外監査役  
 (注2) 2020年6月26日より執行役員制度を導入いたしました。  
 (注3) ◆印は取締役との兼務を示します。

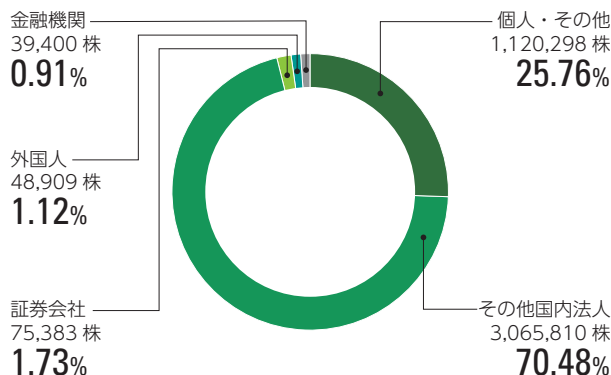
## 株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 15,360,000株  
 発行済株式総数 4,349,800株  
 株主数 1,735名

## 株主分布

(2024年3月31日現在)



## 大株主(上位10名)

(2024年3月31日現在)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
スリーハンドレッドホールディングス株式会社	2,740	63.0
富士倉庫運輸株式会社	111	2.5
田中俊昭	111	2.5
大栄不動産株式会社	66	1.5
吉岡和利	58	1.3
光通信株式会社	49	1.1
鈴木徹	45	1.0
田中俊恒	44	1.0
松野洋子	44	1.0
鬼塚麻紀子	44	1.0

※ 持株数は千株未満を切り捨て表示しております。  
 ※ 持株比率は、自己株式349株を控除して計算しております。  
 ※ 持株比率は、小数点2位以下を切り捨て表示しております。

## WEBサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは  
株主の皆様向けの情報をはじめ、  
企業情報、事業紹介や  
最新のニュースをご覧ください。

<https://www.tanaken-1982.co.jp/>



## 株主情報

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日／毎年9月30日
1単元の株式数	100株
取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
取次所	三井住友信託銀行株式会社全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 <a href="https://www.tanaken-1982.co.jp/">https://www.tanaken-1982.co.jp/</a>

## 田中建設工業株式会社

〒105-7309 東京都港区東新橋一丁目9番1号  
TEL. 03-6264-5520 FAX. 03-6264-6405

